

このたびはAKI-PICプログラマーVer. 4をお買い上げいただき
ありがとうございます。

このドキュメントは当プログラマーにて

PIC10F200

PIC10F202

PIC10F204

PIC10F206

PIC10F220

PIC10F222

を書き込んでいただく場合のICSP (InCircuit Serial Programing)での結線を説明する
ものです。

注意!) プログラマボード上のゼロプレッシャーソケットに上記のデバイス (8ピンDIP
パッケージ版)

を直接挿入しないでください。デバイス及びプログラマに損傷を与える事になります。

上記デバイスには

「SOT-23」 6-Lead Plastic Small Outline Transistor(OT)

「PDIP」 8-Lead Plastic Dual In-Line(P)-300mil Body

「DFN」 8-Lead plastic Dual Flat, No Lead Package(MC)-2x3x0.9mm Body

この3種類の形状がありますが、全て当プログラマーで直接書き込む事ができません。

DIP 8ピン「PDIP」形状においてもピンアサインが他の8ピン
(PIC12C509, PIC12F683等)と

違いますので、そのままゼロプレッシャーソケットにセットしないでください。

必ず治具(変換基板や変換ケーブル)をお使いください。以下にその結線を記します。

★結線図は「10F2XX.bmp」をご参照ください。

●DIP 8ピン「PDIP」及び8ピンフラットパッケージ(リード無し)「DFN」の
場合

40ピンゼロプレッシャーソケットの17番ピン(8ピン部分の1番ピン)を10F2XXの2番ピン
と結線(VDD)

40ピンゼロプレッシャーソケットの18番ピン(8ピン部分の2番ピン)無結線

40ピンゼロプレッシャーソケットの19番ピン(8ピン部分の3番ピン)無結線

40ピンゼロプレッシャーソケットの20番ピン(8ピン部分の4番ピン)を10F2XXの8番ピン

ンと結線(VPP)

40ピンセロブレッシャーソケットの21番ピン(8ピン部分の5番ピン) 無結線

40ピンセロブレッシャーソケットの22番ピン(8ピン部分の6番ピン)を10F2XXの4番ピ

ンと結線(ICSPCLK)

40ピンセロブレッシャーソケットの23番ピン(8ピン部分の7番ピン)を10F2XXの5番ピ

ンと結線(ICSPDAT)

40ピンセロブレッシャーソケットの24番ピン(8ピン部分の8番ピン)を10F2XXの7番ピ

ンと結線(VSS)

●6ピンフラットパッケージ「SOT-23」の場合

40ピンセロブレッシャーソケットの17番ピン(8ピン部分の1番ピン)を10F2XXの5番ピ

ンと結線(VDD)

40ピンセロブレッシャーソケットの18番ピン(8ピン部分の2番ピン) 無結線

40ピンセロブレッシャーソケットの19番ピン(8ピン部分の3番ピン) 無結線

40ピンセロブレッシャーソケットの20番ピン(8ピン部分の4番ピン)を10F2XXの6番ピ

ンと結線(VPP)

40ピンセロブレッシャーソケットの21番ピン(8ピン部分の5番ピン) 無結線

40ピンセロブレッシャーソケットの22番ピン(8ピン部分の6番ピン)を10F2XXの3番ピ

ンと結線(ICSPCLK)

40ピンセロブレッシャーソケットの23番ピン(8ピン部分の7番ピン)を10F2XXの1番ピ

ンと結線(ICSPDAT)

40ピンセロブレッシャーソケットの24番ピン(8ピン部分の8番ピン)を10F2XXの2番ピ

ンと結線(VSS)

●いずれの場合もJP2(VPP設定ジャンパー)は2-3(8ピン用設定)でお使いください。

(株) 秋月電子通商

<http://akizukidenshi.com/>